

年間授業計画（シラバス）

教科・科目	情報・メディアデザイン（学校設定科目）	単位数	3単位	履修学年	4年
目標	<p>1. 情報と表現に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、適切な表現をするための手段・能力・態度を育てる。</p> <p>2. 様々なデータをコンピュータで解析し、視覚化するための知識と技術を習得し、実社会で活用する能力を伸ばす。</p> <p>3. マルチメディアによる表現活動を通じて、マルチメディアによる伝達効果とその特質について理解させ、作品を構成し企画する実践的な能力と態度を育てる。</p> <p>4. コンピュータを利用する上で、モラルとマナーについて主体的に考え行動ができる資質を養う。</p>				
使用教材	授業担当者の作成した教材を使用				
評価の観点・評価標準	(関心・意欲・態度)	(思考・判断)	(技能・表現)	(知識・理解)	
	情報や情報社会に関心を持ち、情報を発信するために進んで情報を収集・整理し、情報メディアを主体的に活用しようとする。	メディアの特性を理解し、デザインの企画・制作時に、特性と動向を考慮し、効果的な発信方法を思考し判断をする。情報発信時に法規や人権に配慮をする。	情報機器を活用し、メディアを効果的に利用し表現する技能を身につけ、情報を目的に応じて表現をする。	情報および情報技術を活用するための発展的な知識を身につけ、現代社会におけるメディアの特性を理解し、情報の意義や役割を理解している。	
評価方法	<p>1. 情報活用の実践力 2. 情報の科学的な理解 3. 情報社会に参画する態度 以上の3点に関して、学習到達度を評価する。</p> <p>◆ 主な評価方法について</p> <p>1. 知識・理解に関しては定期試験の結果。</p> <p>2. 技能については学習過程の中で完成させた「作品」を中心に、制作過程の取り組みを含める。</p> <p>3. 態度についてはポートフォリオとレポートをメインに自己評価を利用する。</p> <p>なお、グループワークについては、活動中の個別評価において「観察」ならびに自己評価を重視する。 また、高校までの経験の違いを配慮し、生徒の能力に応じた評価をする。</p>				
学期	学習内容		学習のねらい		
1	<p>1. メディア ～ 知識の向上を図る</p> <p>2. 情報デザイン ～ 情報の活用と伝達を通じて技術的スキルの向上を図る</p>		<p>1. メディアの特性と動向について学習をする。</p> <p>2. 最新のIT用語、資格「基本情報」よりメディアに関する法令を中心に重要な用語を選別して学習。</p> <p>3. 情報の解釈と整理、伝え方を学習し、メディア別のデザインのありかたについて理解を深め、企画の推敲をおこなう。</p>		
2	<p>3. マルチメディア表現 ～ メディア表現をするための実践的な能力を育成する</p> <p>4. 課題研究 ～ 学校をデザインする</p>		<p>1. ITリテラシーで学習した基礎技術を発展させ、Webデザイン・グラフィックデザインの実習を通じて、よりメディアに訴えかける効果的な作品の作成技術を育てる。</p> <p>2. Webページのユーザビリティ・アクセシビリティを学習し、メディアデザインについて理解を深める。また、情報倫理に配慮した課題作成をおこない発表をする。</p>		
3	<p>5. フリーウェアの利用 ～ 様々なソフトの活用によって応用力を高め、利用技術の向上を図る</p> <p>6. ネットモラルの向上 ～ 違法行為の認知とネット利用上のモラルに対する意識の再確認をする</p>		<p>1. ネット上で配信されている有効活用できるフリーウェアの利用を通じて、様々なメディアデザインについての学習をする。</p> <p>2. ネット利用時におけるモラルについて、グループワークにて情報収集をして、発表方法を検討し、発表の後に討論会をおこなう。</p>		
学習上の留意点	ITリテラシーで学習した事を応用し、利用技術の向上と発展的な能力を育成するための授業を展開する。				